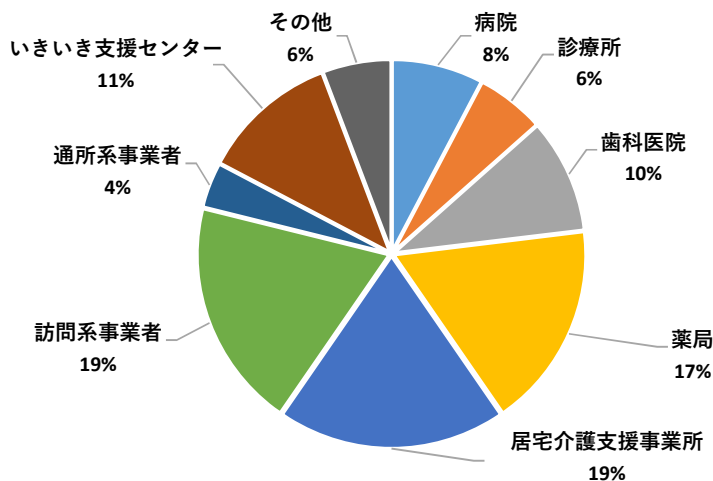


平成30年度 第1回 多職種連携研修会「地域包括ケア研修会」 アンケート集計

研修参加人数	64 名
アンケート数	52 枚
アンケート回収率	81.25%

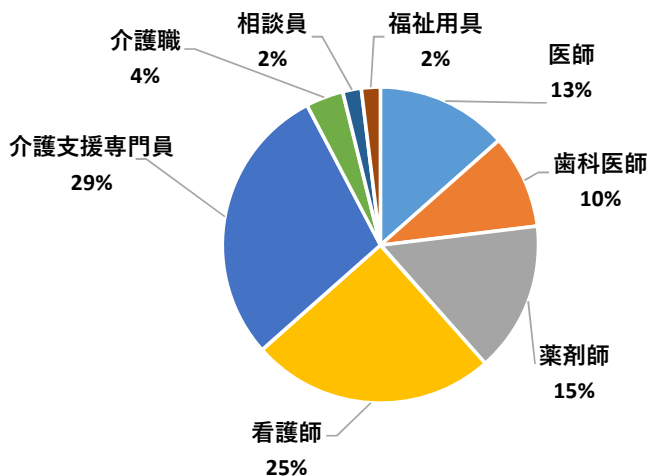
アンケート回答者の所属

問1	病院	4
	診療所	3
	歯科医院	5
	薬局	9
	居宅介護支援事業所	10
	訪問系事業者	10
	通所系事業者	2
	いきいき支援センター	6
	その他	3
	計	52



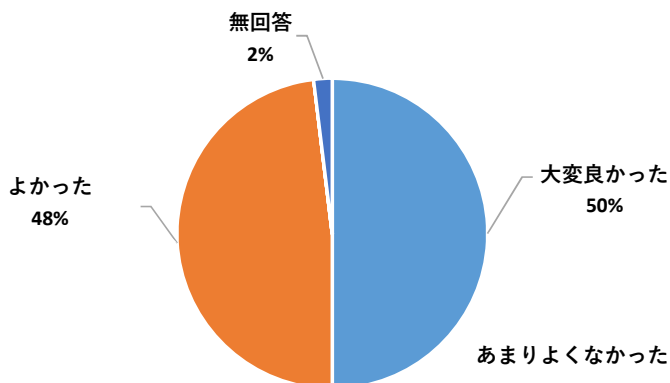
アンケート回答者の職種

問2	医師	7
	歯科医師	5
	薬剤師	8
	看護師	13
	介護支援専門員	15
	介護職	2
	相談員	1
	福祉用具	1
	計	52



講演の内容について

問3	大変良かった	26
	よかった	25
	あまりよくなかった	0
	よくなかった	0
	無回答	1
	計	52

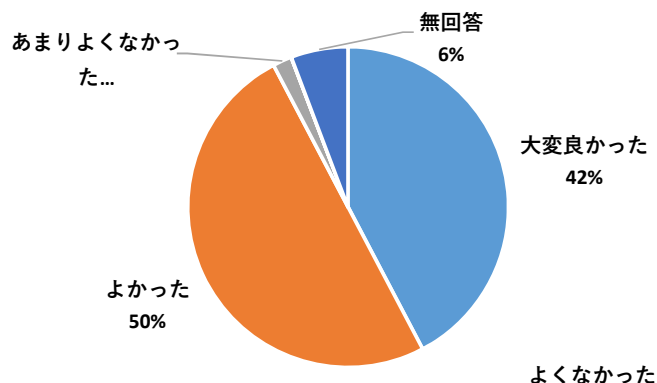


問3 講演についてのご意見

- ★ 本人の意思、物語を大切に話す話にとても共感しました。
- ★ 宮田先生の講演が理解しやすく共感できた。

グループワークについて

問4	大変良かった	22
	よかった	26
	あまりよくなかった	1
	よくなかった	0
	無回答	3
	計	52

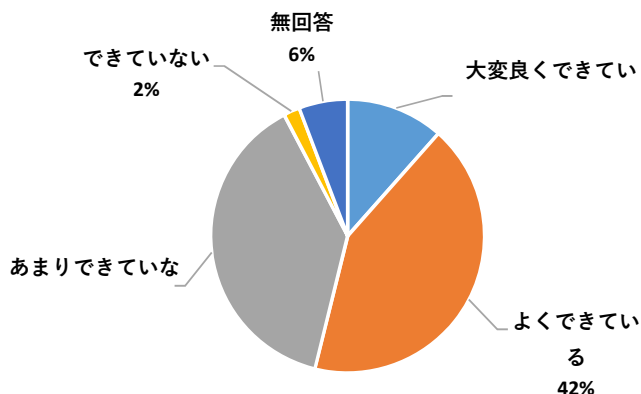


グループワークについてのご意見

- ★ 医、薬、歯の先生方と意見交換できた。気兼ねせず本音で話せた。
- ★ 職種によって、訪問時の視点や、疑問点の内容が違うことの認識ができた。
- ★ 病院サイドの意見、在宅サイドの意見がよくわかりました。

現在多職種連携はできていると思うか？

問5-1	大変良くできている	6
	よくできている	22
	あまりできていない	20
	できていない	1
	無回答	3
	計	52

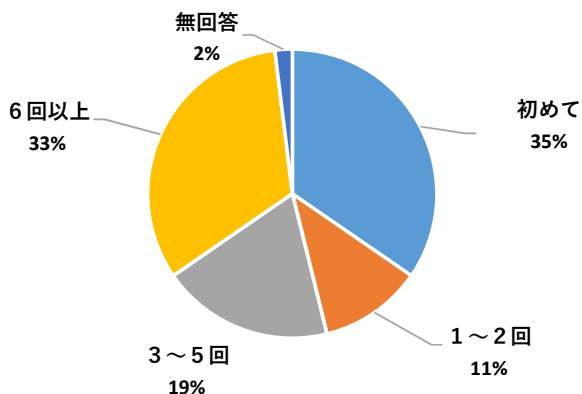


問5-2 どのような場面で多職種との連携ができていないと感じますか？

- ★ 独居、認知症の方について、服薬や通院の実態が掴めない。 民生委員や医療関係者との連携があまりない。
- ★ とても連絡したい所なのですが、やはりドクターです。連絡するタイミングや方法、伝える、とても悩みます。(失礼のない様に) おくせずに連絡をどんどんとっていきたい。
- ★ まだ、歯科の必要性が理解されていない。
- ★ 薬局から医師、ケアマネに報告書を提供するが、薬局側では把握できる情報が得られにくい。

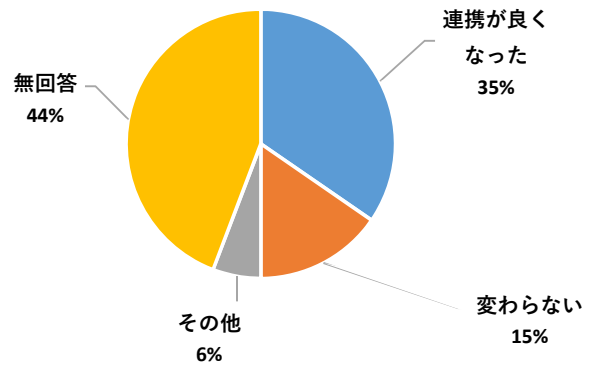
多職種連携研修会への参加回数

問6-1	初めて	18
	1～2回	6
	3～5回	10
	6回以上	17
	無回答	1
	計	52



研修を受ける前後で連携は変わったか

問6-2	連携が良くなった	18
	変わらない	8
	その他	3
	無回答	23
	計	52



問6-2 理由

- ★ 参加することによって一方的ではあっても、顔の見える関係ができる。そのことによって敷居の高さが少し低くなるかなと思う。
- ★ 今回は、薬剤でのワークだったため、薬剤師の効果的なかわりについて情報が得られ、声をかけやすくなった気がします。
- ★ 顔の見える関係が、現場での連携につながっている。
- ★ 初めて訪看の世界に飛び込んで、どのような連携がされているのか知る機会となり、よかった。
- ★ 顔を合わせることで連絡しやすくなった。
- ★ グループ内でしか知り合うことができない。終了後に情報交換会があるとよいと思う。
- ★ 取りやすくなるはりましたが、まだまだ、はち丸ネットの登録は進んでいない、または本当の意味での活用はできてるとは言い難い状況と思います。

多職種連携研修会で取り上げてほしいテーマ

問7	疾患の理解	34
	訪問診療	9
	看取り	19
	薬剤関係	4
	福祉用具・住宅改修	4
	病院との連携	9
	はち丸ネットワーク	14
	その他	2
	無回答	7
	計	102

